

■施策評価シート 18-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-①	施策名	農業経営の強化

<p>施策の概要</p> <p>農業を支える人材の育成・確保を進めるとともに、担い手への農地の集積・集約を図ります。</p>

成果指標(単位)	認定農業者数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	61	62	63	64
実績値	61	61			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和3年度は令和2年度の実績値の維持が目標値となっており、実績値61件であったことから、目標値を達成することができた。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>将来の認定農業者である認定新規就農者を支援することで人材の育成・確保を進めるとともに、農業委員会や農地中間管理機構などと連携し、担い手への農地の集積・集約を推進した。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>今後も高齢化等に伴う認定農業者数の減少が想定されることから、新規の認定農業者数を増やすため、認定のメリットとなる施策や支援措置の周知を図る。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水田営農推進事業	農林水産課	○	農林行政協力員の協力を得ながら、各集落に制度の周知を図るとともに、需給調整の促進を図った。
担い手育成支援事業	農林水産課	○	収入保険制度加入者に対する保険料支援や経営継承に係る支援等を行うことにより、農業経営の安定を図った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
環境保全型農業支援事業	農林水産課
畜産振興対策事業	農林水産課
農業者年金運営事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-②	施策名	農地の保全・管理

施策の概要

草津用水事業を促進し、営農環境の整備を進めるとともに、未整備地域の整備や優良農地の確保など、農地の保全に努め、農業経営の基盤づくりを図ります。

成果指標(単位)	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業取組団体の活動面積(ha)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		529	549	549	549
実績値	526	524			

成果指標実績に対するコメント

世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業取組団体の活動面積は前年度から2ha減少した。活動組織数に変更はなかったが、一部組織の活動面積の見直しにより、減少となった。

施策の達成度評価

地域や土地改良区に対して補助金を交付することで、農地の保全を図るとともに、草津用水を始めとした関係期間と連携しながら、営農環境の整備を推進した。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

土地改良事業に係る各種支援や土地改良区との連携により、農地および農業用施設を地域と共に保全・管理できる体制整備を図っていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業振興地域整備計画策定事業	農林水産課	○	GISシステムによるデータ管理により、農用地区域の適正な管理を行ったため。
土地改良区事業費補助金事務(草津用水・北山田畑地)	農林水産課	○	土地改良区が実施する土地改良事業に対する支援により、農業用施設の機能維持および更新に努めたため。
土地改良事業費補助金事務	農林水産課	○	地域主体で取り組む土地改良事業に対する支援により、施設の機能維持および更新に努めたため。
馬場山寺基盤整備推進事業	農林水産課	○	県営事業へと移行するにあたり、国・県からのヒアリングを受け、新規事業として採択を受けることができたため。
農業多面的機能発揮促進事業	農林水産課	○	農業・農村の有する多面的機能を維持するため、交付金を交付することで地域の共同活動を支援したため。
県土地改良事業費負担金事務	農林水産課	○	県営で実施する農業用水管更新事業の事業費を負担することで、安定的な農業の確立を目指したため。

■施策評価シート 18-01-②

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
農業委員会運営事業	農業委員会事務局	○	法令に基づく許認可事務の適正な執行、農業委員会の適正な運営に努めた。また、農業委員や農地利用最適化推進委員が関係機関等と連携し、「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」に定める「遊休農地の解消」、「担い手への農地利用集積」、「新規参入の促進」に向けた取り組みを行った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
土地改良事業推進対策事務	農林水産課
ほ場整備地元負担軽減補助金事務	農林水産課
人・農地問題解決加速化支援事業	農林水産課
土地改良施設維持管理事業	農林水産課
土地改良事業関係団体負担金事務	農林水産課
農地中間管理事業	農林水産課
有害鳥獣捕獲事業	農林水産課
農地基本台帳整備事業	農業委員会事務局

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	農業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-01-③	施策名	地場産物の需要・販路拡大

施策の概要

地産地消を推進し、地場産物の認知度向上等、生産者と消費者の結びつきを強め、地場産物の需要・販路拡大に努めます。

成果指標(単位)	地元の農産物を購入しよう心にかけている市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		52.4	52.9	53.4	53.9
実績値	51.9	44.4			

成果指標実績に対するコメント

新型コロナウイルス感染症の変異株が拡大する中ではあるものの、ウイズコロナの取組として、市が参画する草津ブランド推進協議会において、「草津ブランド市」の開催や各種イベントに出店したほか、湖南農業高校との連携による「次世代マルシェ」を無人販売で実施した。しかし、地元の農産物を購入しよう心にかけている市民の割合の実績値は44.4ポイントであり、目標値に比べて8.0ポイント減少した。

施策の達成度評価

イベント開催の自粛等により活動に制約がかかっていた令和2年度の状況から、ウイズコロナおよびアフターコロナを見据え、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しながら、無人販売等、その時勢に合わせた各種普及・啓発に努めた。今後の課題としては、昨年度に増してウイズコロナおよびアフターコロナの機運が高まっていることから、より積極的な普及・啓発に転換していく必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

地産地消の理解が浸透し、購入に繋げるには、継続的な普及・啓発が必要と考えられる。引き続き、関係機関との連携によるPRを行うとともに、市内飲食店舗および小売店等での草津市産農産物の利用拡大等を通じて、地産地消の取組を進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
「道の駅草津」管理運営事業	農林水産課	○	農業振興の拠点施設として、日常的な管理運営を行うとともに、地方創生の拠点形成を目指すため、道の駅草津リノベーション構想を策定した。
草津ブランド力強化事業	農林水産課	○	草津あおばな会において、あおばな粉の研究開発を行い、実施報告会および完成披露会を開催し、あおばなのPRを行った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
農業振興対策事務(たんぼのこ体験事業)	農林水産課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	農林水産
基本方針	水産業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-02-①	施策名	漁業環境の保全・確保	

<p>施策の概要</p> <p>漁港の適正な管理を行い、漁業環境の保全・確保に努めます。</p>

成果指標(単位)	漁獲量(kg)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		19,964	19,306	18,669	18,053
実績値	20,645	16,524			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>漁場環境の悪化による水産資源の減少により令和3年度の漁獲量実績は16,524kgとなり、目標値に比べて3,440kgの減少となった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>琵琶湖の日に行う、ごみ回収等の琵琶湖の漁場環境の保全活動により、在来魚が育成しやすい環境づくりや、琵琶湖を利用する人にとっての良好な環境づくりに寄与した。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>今後もごみの回収、水産多面的機能発揮対策事業の活用等を通じて琵琶湖の漁場環境の改善および保全に取り組む。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
漁港管理事業	農林水産課	○	指定管理者による適切な漁港管理を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 18-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	農林水産
基本方針	水産業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	18-02-②	施策名	漁業・水産資源の多面的利活用の促進

施策の概要

水産まつりでの体験型イベントの開催や着地型観光などによる、漁港の利活用や地場産物の消費拡大に努めます。

成果指標(単位)	北山田・志那漁港の漁獲高(万円)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		910	880	851	823
実績値	941	886			

成果指標実績に対するコメント

漁場環境の悪化による水産資源の減少により、令和3年度の漁獲高実績は886万円となり、目標値に比べ24万円の減少となった。

施策の達成度評価

本市の漁業は、琵琶湖における水草の繁茂や、外来魚の繁殖等により、在来種の生息条件が変化し、安定した漁獲量が確保できない厳しい状況にある。そのような状況下において、新型コロナウイルス感染症の影響から例年開催している草津水産まつりが中止となったものの、本市の漁業を活力あるものにするため、道の駅草津で草津水産フェア等を実施した。今後の課題としては、昨年度に増してウィズコロナおよびアフターコロナの機運が高まっていることから、より積極的な普及・啓発に転換していく必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

着地型観光および地産地消の理解が浸透し、訪問および購入に繋げるには、継続的な普及・啓発が必要と考えられる。引き続き、関係機関との連携によるPRを行うとともに、着地型観光および草津市産水産物の利用拡大につながる取組を進めていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
水産振興協議会活動補助事業	農林水産課	○	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、草津水産まつりを中止したものの、その代替として草津水産フェアを2日間実施することで、水産振興を図った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	中心市街地の活性化	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	19-01-①	施策名	中心市街地のにぎわいの創出

施策の概要

中心市街地エリアの活性化を図るため、これまで整備を行った拠点施設への集客から中心市街地での回遊性を生み出し、官民連携のイベント実施や新規出店の促進等により、にぎわいの創出に取り組みます。

成果指標(単位)	「中心市街地の活性化」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		22.3	25.3	28.3	31.3
実績値	21.3	22.6			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、中心市街地の活性化に満足している市民の割合は前年度に比べ1.3ポイント増加し、目標を達成することができた。新型コロナウイルス感染症による影響が続くなかにおいても、感染防止対策を講じつつ、官民連携のイベント等を実施し、中心市街地のにぎわいを創出したことに対する市民の評価が表れたものと考えます。

施策の達成度評価

「草津市中心市街地活性化基本計画」に基づき各種事業を推進し、令和3年5月の「市民総合交流センター(キラリエ草津)」のオープンや感染防止対策を講じつつ官民連携のイベント等を実施した結果、歩行者通行量や施設利用者数が昨年度に比べ増加し、回遊性の向上、集客力の向上など一定の効果がみられた。一方で、駅西エリアなどで歩行者通行量の減少が見られたことから、事業効果を中心市街地エリア全体に波及させていくことが必要である。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

引き続き「草津市中心市街地活性化基本計画」に基づき、拠点となる施設を活用した事業を進めていくとともに、地域や商店街など一体となったソフト事業を展開し、事業効果を中心市街地エリア全体に波及させることができるよう、事業を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中心市街地活性化推進事業(商工費)	都市地域戦略課	○	新型コロナウイルス感染症による影響が続くなかにおいても、感染防止対策を講じつつイベント等を実施した結果、中心市街地のにぎわいを創出することができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	商業の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-02-①	施策名	地域商業の活性化

<p>施策の概要</p> <p>地域の商業を活性化させるために、草津商工会議所をはじめ地域経済団体や関係団体と連携しながら、商店街の振興や草津ブランドの育成等を図ります。</p>

成果指標(単位)	買物する環境が整っていると思う市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	74.0	74.5	75.0	75.5
実績値	73.7	75.8			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>スーパーマーケットが新たに開店し、買物できる場所が増加したことなどから、2.1%上昇したものとする。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>国や県との適切な役割分担のもと、緊急事態宣言等の影響を受けている市内事業者を対象に緊急経済対策を実施するとともに、商業の振興に寄与する事業等の活動支援や草津ブランド認証品の啓発等により地域商業の活性化を図った。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>新型コロナウイルス感染症や物価高騰等の影響に応じて経済対策を実施するとともに、商工会議所や商店街連盟等の関係団体と連携しながら、地域商業の活性化を図る。また、草津ブランドのさらなる啓発や販路開拓、新たな商品開発等を行う。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
商工団体等活動費補助事業	商工観光労政課	○	商工団体への支援を行い、市域の活性化に寄与した。
商店街活性化推進事業	商工観光労政課	○	草津市まちなか交流施設「くさつ夢本陣」の運営を行い、市民の交流促進および中心市街地の活性化に寄与した。
草津ブランド力強化事業	商工観光労政課	○	草津ブランド認証品の啓発や販路開拓、商品開発等を行い、地域商業の活性化を図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
観光物産協会物産振興活動費補助事業	商工観光労政課
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	商工観光労政課
商工業振興対策事務	商工観光労政課
小規模企業者小口簡易資金貸付事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どりの成果があった
 △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-03-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-①	施策名	中小企業等への支援	

<p>施策の概要</p> <p>草津商工会議所などの地域経済団体および金融機関や大学等の関係機関と積極的に連携しながら、優れた技術等を有する企業等の販路開拓・拡大の支援や企業訪問活動等を通じたビジネスマッチングなど、市内の中小企業等のニーズに応じた支援を行います。</p>

成果指標(単位)	コーディネータによるマッチング成立件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	40	40	40	40
実績値	53	51			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>草津イノベーションコーディネータ(略称:KIC)を中心に企業訪問活動を行うとともに、草津商工会議所や立命館大学等の関係機関との連携・協力のもとで、ビジネスマッチングの促進や支援制度の活用促進に取り組んだ結果、マッチング件数が51件(支援機関33件、産学間9件、企業間9件)となり、目標値を上回る結果となった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>KICによる活動を通じて、企業間ビジネスマッチングや国県等の補助制度の活用の実現などに繋がるなど、大きな成果を得た。今後も企業のニーズに応じたマッチングの成立に繋がるよう、継続的なサポートが必要である。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き、企業訪問活動等や関係機関との連携・協力を図りながら、企業のニーズに応じた支援・サポートに取り組む。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
産業支援コーディネータ配置事業	商工観光労政課	◎	新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問活動等に影響が生じていたものの、目標値を超える実績(51件)となり、期待を超える成果が得られたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-03-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-②	施策名	企業の立地促進	

施策の概要

限られた立地適地の中、本市の企業立地の優位性を生かし、企業の集積を図るとともに、必要な立地促進施策に取り組みます。

成果指標(単位)	企業立地促進助成事業者として指定決定を行った件数(件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		1	1	2	2
実績値	1	1			

成果指標実績に対するコメント

市内における企業の立地・集積を促進するため、草津イノベーションコーディネータ(略称:KIC)による企業訪問活動や市ホームページ等を通じて情報発信を行った結果、目標であった1件の指定決定を行うことができ、一定の成果があったものとする。

施策の達成度評価

目標であった1件の指定決定を行うことができ、一定の成果があったものとするが、市内の企業立地適地が不足している状況を踏まえながら、今後の施策検討を行う必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

現在策定中の草津市産業振興計画において、今後の企業立地の施策の方向性等についての検討を行う。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
工業振興事業	商工観光労政課	○	企業立地促進助成事業者の指定決定(1件)を行い、企業の立地集積の促進に取り組むことができた。 また、公的インキュベーション施設入居企業(2者)に対し、退去後に市内で立地する際に支援を行うことができ、一定の成果があったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-03-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち		分野	商工観光
基本方針	工業の振興		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-03-③	施策名	新産業の創出と創業・第二創業等の支援	

<p>施策の概要</p> <p>技術力の高い市内企業等の集積を生かすとともに、インキュベーション施設などの支援機関等の活用により、産学官連携のさらなる促進に取り組み、新たな産業と雇用の創出を促進します。</p>

成果指標(単位)	大学連携型起業家育成施設入居企業補助金を活用し、施設に入居した新規事業者数(事業者)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	3	3	3	3
実績値	3	4			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>立命館大学BKCインキュベータに入居し、起業または新規事業展開を図ろうとする方に補助を行っている。市ホームページや草津市事業者支援制度一覧で本施策について周知に努めた結果、前年度と比較して入居者数が増加し、目標値を達成することができた。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>県や立命館大学、中小企業基盤整備機構と連携しながら、補助要綱に基づき補助を行い、経済基盤が脆弱な起業家等の負担軽減を図り、新たな産業の創出促進に寄与することができた。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き技術力の高い企業の集積と定着を図るために起業家支援を行い、入居者への補助件数増加を目指す。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
起業家育成施設入居企業賃料軽減事業	商工観光労政課	○	新規入居者4者に対して支援し、目標値を達成できたことから期待通りの成果があったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-04-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	観光の振興	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	19-04-①	施策名	地域観光の活性化

施策の概要

地域の観光を活性化させるために、観光事業者、草津市観光物産協会、関係団体等と連携しながら、地域の特性を生かした魅力ある観光事業を展開します。

成果指標(単位)	観光入込客数(人)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	2,645,000	3,160,000	3,192,000	3,224,000
実績値	2,130,400	2,206,676			

成果指標実績に対するコメント

令和2年度より実績値は増加となったが、目標値には及ばなかった。引き続き関係団体と連携を行いながら、観光振興への取組を進めたい。

施策の達成度評価

一般社団法人草津市観光物産協会の活動への支援を通じて、観光振興に努めた。また、第53回宿場まつりにおいては、「リアル謎解きゲーム」、「クイズラリー」といった参加者を分散できる屋外周遊型のイベントや、「ストリートピアノ」、「宿場まつり写真展」といった声を発することのないイベントを行ったことで、コロナ禍においても、草津宿本陣や草津宿街道交流館を核とした「宿場町・草津」を幅広く情報発信し、本市のイメージアップに資することが出来た。そして、JR草津駅の観光案内所においても、感染防止対策を講じつつ、訪れる方へボランティアガイドによる観光案内を行うことで、本市の魅力発信を行うことが出来た。

評価に基づいた令和5年度の実績についての考え方

着地型観光事業等を通して新たな観光資源の発掘や磨き上げ、SNSやHPでの情報発信を積極的に行い、引き続き観光振興に努める。また、イベント等については、本年と同様に、感染対策を講じながら開催する。そして、引き続き、草津市観光物産協会や草津市観光ボランティアガイド協会と連携しながら、コロナ禍でも安全・安心に観光していただける環境づくりに取り組んでいく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
観光物産協会観光振興活動費補助事業	商工観光労政課	○	ビワイチ観光推進事業など、新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、実行可能な方法で観光振興活動を行った。
宿場まつり開催費補助事業	商工観光労政課	○	草津川跡地公園等を活用し、感染防止対策を講じながら非接触・非密集で開催した結果、宿場町くさつの情報発信とイメージアップに資する事業となった。
観光宣伝事業	商工観光労政課	○	JR草津駅観光案内所を訪れる方々に対し、感染防止対策を取りつつ、観光案内を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
烏丸半島維持管理事業	公園緑地課
観光振興事務	商工観光労政課
広域観光事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 19-05-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	商工観光
基本方針	勤労者福祉の向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	19-05-①	施策名	勤労者への支援

施策の概要

勤労者福祉の向上を図るため、「草津市勤労者福祉基本方針」に基づき働き方改革に取り組みながら、勤労者の福祉の増進に向けた支援を図ります。

成果指標(単位)	勤労者福祉団体が実施する各種事業利用者数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		3,900	5,150	6,400	6,450
実績値	3,915	4,300			

成果指標実績に対するコメント

補助金を交付している各勤労者福祉団体が実施する各事業について、新型コロナウイルス感染症の影響により事業が一部中止となったが、会員の生活支援に資する斡旋・助成事業を多く実施したこと等により、利用数は前年度より増加し4,300人であった。

施策の達成度評価

草津市勤労者福祉サービスセンターおよび草津・栗東地区労働者福祉協議会が実施する勤労者福祉事業に対する支援を行った結果、各団体の実績値は新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、事業展開を工夫することにより、目標値を上回る成果を得た。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

引き続き勤労者福祉団体への補助金を交付し、勤労者福祉の向上に資する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
勤労者福祉団体育成事業	商工観光労政課	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、草津市勤労者福祉サービスセンターおよび草津・栗東地区労働者福祉協議会の一部事業中止があったが、事業の実施方法の見直し等を図ったことにより、前年度と比べて利用者数は増加し、期待通りの成果があったため。
市民交流プラザ運営事業	商工観光労政課	○	利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一時休館となったが、安全・安心な施設の運営に努め、市民活動や各種団体の活動支援ができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
勤労者福祉施設運営審議会事業	商工観光労政課
市民交流プラザ施設維持管理事業	商工観光労政課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 20-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-①	施策名	土地利用の適切な誘導

施策の概要

都市基盤施設と宅地の一体的な整備を進めるとともに、都市計画法等に基づく指導等を行うことにより、適切な土地利用の誘導を図ります。

成果指標(単位)	「都市と住環境の質・魅力向上」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	17.0	18.0	19.0	20.0
実績値	16.3	21.2			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「都市と住環境の質・魅力向上に満足している市民の割合」は前年度に比べ4.9ポイント増加し、目標値を達成することができた。開発審査等の手続きを適正に進め、適正な土地利用の誘導に繋がった結果、都市と住環境の質や魅力に対する市民の評価が表れたものとする。

施策の達成度評価

法令に基づき一定規模以上の土地の売買にかかる届出事務を行うことにより、適正かつ合理的な土地利用の確保・誘導を図るとともに、草津市開発行為の手続および基準等に関する条例、規則などに則った開発審査事務により、良好な環境の確保と調和のとれた土地利用がなされるよう努めることができた。
今後も引き続き、法令等に則って適正に届出や申請がなされるよう周知していく必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

引き続き、土地取引にかかる届出事務や開発審査事務などを通じて、適正かつ合理的な土地利用の確保・誘導や良好な環境の確保と調和のとれた土地利用に努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
土地取引届出勧告事務	都市計画課	○	国土法の届出制度は、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、一定規模以上の土地取引について、取引段階での審査を行うものであり、令和3年度は24件の届出について、内容審査および県への経由事務を適切に行うことができた。
開発審査事務	開発調整課	○	開発行為許可申請に対して、草津市開発行為の手続および基準等に関する条例、規則等に則しているかを審査した。それらを経て、令和3年度においては61件の開発行為を許可し、良好な環境の確保と調和のとれた土地利用がなされるよう努めることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
地籍調査事業	土木管理課
特定旅館建築規制事務	建築政策課
土地区画整理事業	都市地域戦略課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 20-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-②	施策名	良質な住宅資産の形成

施策の概要

長期優良住宅等の良質で安全な新築住宅の供給促進に加え、既存住宅の適切な維持管理やリフォーム促進により良質な住宅ストックを形成することにより、次世代にも継承される住宅資産への転換を進め、良質な住宅の安定供給・有効活用を図ります。

成果指標(単位)	住宅地などの住まいの環境がよいと感じている市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		72.0	73.0	74.0	75.0
実績値	71.1	69.1			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、住宅地などの住まいの環境がよいと感じている市民の割合は、前年度より2.0ポイント減少し、目標値を達成することができなかった。今後は、約2割の「どちらとも言えない」と感じている市民の満足度向上が課題であり、良質で安全な住宅への改修を促進する等、住まいの環境のよさを高める施策を推進する必要がある。

施策の達成度評価

新たな住宅ストックの形成は進んでいるものの、長期優良住宅等の良質な住宅の確保は未だ十分とは言えず、今後も市民等への普及啓発が必要である。また、老朽化した住宅や耐震基準を満たさない住宅、空き家等について、解体や補強、有効活用の促進を行う必要がある。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

住宅・住環境の「量」から「質」への転換に向け、引き続き耐久・耐震・省エネ性等に優れた長期優良住宅等の普及促進や、既存住宅の適切な維持管理およびリフォームの促進を行う。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
建築物等確認事務	建築政策課	○	建築確認申請に適正に対応する等、特定行政庁としての事務を遂行した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
改良住宅譲渡推進事業	住宅課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 20-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	都市と住環境の質・魅力向上	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-01-③	施策名	空き家等の対策の推進

<p>施策の概要</p> <p>空き家等の適正管理や有効活用の促進により、防災・衛生・景観等の生活環境への影響を抑制するとともに良好な住環境を確保していくための対策の推進を図ります。</p>

成果指標(単位)	都市と住環境の質・魅力向上に重要性を感じている市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	49.0	50.0	51.0	52.0
実績値	47.8	57.3			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、都市と住環境の質・魅力向上に重要性を感じている市民の割合は、前年度より9.5ポイント増加し、目標値を大幅に達成することができた。 草津市空き家等対策計画に基づき、空き家等の発生抑制や適正管理、有効活用の促進についての啓発活動等に積極的に取り組んだ結果が、都市と住環境の質・魅力向上に重要性に対する市民意識の向上に寄与したと考える。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>草津市空き家等対策計画に基づき、空き家等の発生抑制や適正管理、有効活用の促進についての啓発活動に積極的に取り組んだ。また、空き家等所有者や管理者の資産活用や譲渡等に関する意識づけへ繋げる取組みとして、住宅の相続セミナーを開催した。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>草津市空き家等対策計画に基づき、引き続き空き家等の発生抑制や適正管理、有効活用の促進を進めるため、広報や市各種行事での啓発活動や、空き家所有者や管理者向けセミナーを開催する。 また、更なる空き家等対策を構築するため、草津市空き家等対策計画の改定を行う。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
空き家対策事業	建築政策課	○	空き家等の発生抑制や適正管理、有効活用の促進についての啓発活動等に積極的に取り組んだ。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 20-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	まちなかの魅力向上と地域再生の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-02-①	施策名	にぎわいのある市街地の形成

施策の概要

市民が生き生きと輝き、安心して暮らすことができるコンパクトでにぎわいあるまちを目指すため、公共空間の活用による都市魅力の構築、歴史的まちなみや地域資源の活用、交流の促進等により、歩いて暮らせるまちづくりを進めます。

成果指標(単位)	“まちなか”に魅力があると感じる市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		37.0	38.0	39.0	40.0
実績値	35.2	38.9			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、“まちなか”に魅力があると感じる市民の割合は前年度に比べ3.7ポイント増加し、目標を達成することができた。「草津市中心市街地活性化基本計画」に基づき、“まちなか”の整備や施設・公共空間を活用したイベント等を実施した結果、“まちなか”の魅力が向上したことによる市民の評価が表れたものとする。

施策の達成度評価

「草津市中心市街地活性化基本計画」に基づき各種事業を実施した結果、新たな市民活動の拠点として令和3年5月にオープンした「市民総合交流センター(キラリエ草津)」の整備により、交流を促進することができた。また施設や公共空間を活用したイベント等を実施することができ、“まちなか”の魅力を向上することができた。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

引き続き「草津市中心市街地活性化基本計画」に基づき、施設の整備等を進めるとともに、活動の拠点および公共空間を結んだエリアマネジメントを行うことで、交流の促進等を生み出し、さらなる“まちなか”の魅力向上に取り組んでいく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中心市街地活性化推進事業(土木費)	都市地域戦略課	○	新たな施設「市民総合交流センター(キラリエ草津)」の整備により、交流の促進等、“まちなか”の魅力を向上することができた。
都市計画推進事業	都市計画課	○	新たな都市計画マスタープランの作成や立地適正化計画届出事務により、コンパクト・プラス・ネットワークに向けたまちづくりを推進することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
都市計画審議会運営事務	都市計画課
都市計画推進事務	都市計画課
市街地街づくり推進事業	都市地域戦略課
都市計画推進事業	都市地域戦略課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 20-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	まちなかの魅力向上と地域再生の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-02-②	施策名	地域の特性と資源を活かした地域再生の推進

施策の概要

新たな交流の創出、生活機能の確保や産業の振興等、さらなる活性化を図るため、郊外部における地域の特性と資源を活かします。

成果指標(単位)	まちなかの魅力向上と地域再生の推進に満足している人の割合(%) (志津・老上・老上西・山田・笠縫・笠縫東・常盤学区)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		15.9	16.9	17.9	18.9
実績値	14.9	17.1			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「まちなかの魅力向上と地域再生の推進に満足している人の割合(志津・老上・老上西・山田・笠縫・笠縫東・常盤学区)」は、前年度より2.2ポイント増加し、令和3年度の目標を達成することができた。平成30年10月より推進している草津市版地域再生計画に基づく地域再生を目指したまちづくりに対する市民の評価が表れたものとする。しかしながら、満足度には偏り(9.6%~26.6%)があるため、継続して対象学区ごとのニーズに合わせた支援が必要である。

施策の達成度評価

草津市版地域再生計画に基づき、対象学区にて地域再生に関する検討会議や専門家を交えたワークショップを行った。また、地域再生推進協議会を開催することで、各学区間の情報共有を図るとともに、地域再生に対する機運の向上に取り組んだ。なお、笠縫東学区、老上西学区においては、本計画の実行計画であるまちづくりプランの作成・公表を行った。対象学区の地域再生に対する機運向上、活動の継続については、継続的な課題であることから、引き続き、支援が必要である。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

市民意識調査の結果は17.1%と昨年度から上昇しているものの、満足度の偏りや全体としての満足度のさらなる向上などの課題がある。これに対し、対象学区のまちづくりプランに基づく活動をさらに推進するとともに、専門機関のノウハウを活かしながら、支援団体や行政機関等を交えた検討・実践が今後も必要であるとする。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域再生推進事業	都市地域戦略課	○	令和3年度までにまちづくりプランを策定した4学区については具体的な施策を進め、新たに2学区のまちづくりプランを作成することができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 20-03-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	都市形成
基本方針	良好な景観の保全と創出	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	20-03-①	施策名	自然的・歴史的景観の保全と活用、都市景観の形成

<p>施策の概要</p> <p>景観形成重点地区の活用等により、豊かな自然景観や歴史文化の薫るまちなみの保全・活用、心地よさを感じる都市景観の創出に取り組み、ふるさと草津の心を育む景観形成を図ります。</p>

成果指標(単位)	「良好な景観の保全と創出」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		22.0	23.1	24.2	25.3
実績値	20.9	19.0			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「良好な景観の保全と創出」に満足している市民の割合は、前年度より1.9ポイント減少した。景観計画や屋外広告物条例に基づく指導に加え、東海道草津宿本陣通り景観形成重点地区の指定や、ファサード補助制度の推進などで歴史的まちなみ景観への誘導支援を図ってきたこと、また、大津市との連携施策として視点場の整備や東海道統一案内看板設置など、琵琶湖の眺望景観や東海道の歴史景観の保全・活用にむけた取組を継続してきたが、目標値には満たなかった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>景観形成重点地区における基準に基づき、建物や工作物の新築・改修の際により質の高い整備を求めることから、それに係る経費に対する補助制度を設け、歴史街道の景観形成に継続して取り組む必要がある。また、大津市草津市で策定したびわこ東海道景観基本計画に基づき、琵琶湖の湖岸や東海道沿道などでの景観啓発、屋外広告物規制に関する取り組みを両市で進める必要がある。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>景観計画に基づく指導、ファサード補助制度と無電柱化事業を進めることで、景観形成重点地区の活用を推進する。また、大津市と策定したびわこ東海道景観基本計画に基づき、両市の景観計画の中に落とし込む具体的な共通項目等を検討し、景観計画改訂作業を進める。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
屋外広告物管理事務	都市計画課	○	屋外広告物の適正な管理と効率的な事務を行い、文書・口頭による申請指導や是正指導を進めた。
景観を生かしたまちづくり推進事業	都市計画課	○	景観計画に基づく建築物や工作物の届出について指導を行った。また、無電柱化事業を進めるため、詳細設計の策定を行った。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-①	施策名	公園・緑地の整備

施策の概要

みどりの基本計画に基づき、市民ニーズを踏まえた都市公園の整備を計画的に進めます。

成果指標(単位)	公園・緑地面積(ha)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	91.4	91.4	92.2	92.3	94.4
実績値	91.4	91.5			

成果指標実績に対するコメント

前年度より住宅地開発において公園の設置を指導している成果により、公園面積が増加したことから、公園・緑地面積が前年度比約0.02ha増加し、現状の目標を達成することができた。

施策の達成度評価

令和3年に策定した「第3次草津しみどりの基本計画」に基づき取組を推進した結果、住宅開発における公園設置のほか、南草津プリムタウンにおける各公園の公告に向けた各種調整を行うなど、一定の成果がみられた。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

南草津プリムタウンにおける各公園については令和4年度中に整備が終了する予定であることから、地域等と連携を取りながら供用開始および円滑な利用・管理を進める。また、野路公園については引き続き地権者等との協議を進め、整備に向けて調整を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
野路公園整備事業	公園緑地課	○	地域および地権者との調整を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-②	施策名	公園・緑地の活用

施策の概要

公園に対する市民ニーズの多様化に対応できるよう、市民参加による公園の再整備や公園施設の計画的な改修、更新を行います。

成果指標(単位)	公園再整備箇所数(箇所/年)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		3	3	3	3
実績値	11	9			

成果指標実績に対するコメント

市内の公園を計画的に再整備したほか、町内会からの要望も加えて再整備した結果、目標値を達成することができた。地元町内会等に公園の機能・役割について調整を重ねて再整備することで、公園の利用環境が向上したものとする。

施策の達成度評価

令和3年に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、公園再整備および維持管理に関する取組については、地元町内会の協力を得るなどの市民参加が実現でき、一定の効果が見られた。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

これまでの取組により、計画的な再整備に加えて地元要望にも取り組んできたが、施設の中には老朽化しているものがあるという課題があることから、令和4年度に実施するロクハ公園プールの劣化度調査をもとに、令和5年度には当該プールの今後のあり方について検討を進める。また、指定管理者制度を導入している施設については、新型コロナウイルス感染症の影響下でも安全・安心で利用していただけるよう事業を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ロクハ公園運営事業	公園緑地課	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、プールの利用人数を制限し、2部入替制を導入したほか、休憩時間での消毒を徹底した結果、安全に運営することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
児童公園等維持管理事業	公園緑地課	○	地元の町内会等の協力を得て、草刈り等の日常の公園維持管理を実施できたほか、計画的に公園の再整備を実施した結果、市民協働の公園維持管理ができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
弾正公園運営事業	公園緑地課	○	新型コロナウイルス感染症の影響および工事のため、利用を中止した期間があったが、照明設備の更新を行った結果、利用環境が改善し、期待どおりの成果を得ることができたため。
みずの森管理運営事業	公園緑地課	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、閉園した期間があったが、「みずの森ハロウィン」や「クリスマスリースコンテスト作品展」などの各種イベントを実施した結果、来場者数が前年度よりも増加し、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策評価シート 21-01-②

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
野村公園運営事業	公園緑地課	○	新型コロナウイルス感染症の影響で、利用を中止した期間があったが、プロスポーツの誘致や指定管理者の自主事業を実施した結果、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
公園関係団体負担金事務	公園緑地課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-01-③

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	ガーデンシティの推進	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-01-③	施策名	まちなみ緑化の推進

施策の概要

公園等のオープンスペースを拠点として、市民等との協働によるガーデンシティを推進することで魅力のある景観を構築していくとともに、緑化フェア等を通じたまちなみ緑化の普及啓発を行います。

成果指標(単位)	ガーデニング活動延べ人数(人)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		514	524	534	544
実績値	504	501			

成果指標実績に対するコメント

公園等のオープンスペースを拠点としたガーデニング活動延べ人数は、前年度に比べ3人減少し、目標値を達成することができなかった。活動時に密にならないよう団体内で参加人数が増えないように調整した期間があることから、年間の活動延べ人数は減少したものの、活動できる期間は天候を見て予定日を変更するなど工夫し活動機会の確保に努めた。

施策の達成度評価

令和3年に策定した「第3次草津市みどりの基本計画」に基づき各種事業を推進した結果、新型コロナウイルス感染症の影響が各所であったと考えられるものの、子育てサポートの小冊子に「ガーデニング親子体験」として掲載し参加を募った回は参加人数が増加するなど、一定の効果がみられた。市民にガーデニングや、まちなみ緑化に関心を持ち参加いただけるように、広報活動の充実などにより魅力を発信していくよう検討が必要である。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

これまでの取組により、一定のガーデニング活動延べ人数がいるものの、活動者の高齢化が課題であることから、令和5年度は子育てサポートの小冊子に掲載した「ガーデニング親子体験」のように新たな参加者を募る取組について、検討を進める。また、ロクハ公園事務所が当該活動を支援し、より充実した活動内容となるよう、市が関係団体間の連携強化に努めながら、より魅力ある活動となる環境づくりを推進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
ガーデニング推進事業	公園緑地課	○	新型コロナウイルス感染症の影響でガーデニング活動状況に影響が出たことにより、延べ活動人数が減少したと考えられるものの、「ガーデニング親子体験」の実施により従来の枠組みを越えて参加者を募ることができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
緑化推進事業	公園緑地課	○	草津市緑の基本計画策定委員会からの答申・パブリックコメントを経て、第3次草津市みどりの基本計画を策定できたことにより、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 21-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	公園・緑地
基本方針	草津川跡地の空間整備	基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	21-02-①	施策名	草津川跡地の整備

<p>施策の概要</p> <p>にぎわいが創出され、人と自然が触れ合い、うるおいがもたらされる空間づくりに取り組んでいくために、草津川跡地が市民の憩いの場や、多様な市民活動の場、また、多くの人に関わる魅力的な空間、災害時の防災空間となるよう整備・運営を行います。</p>

成果指標(単位)	「草津川跡地の空間整備」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		41.8	41.9	42.0	42.1
実績値	41.7	40.6			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、草津川跡地の空間整備に満足している市民の割合は前年度に比べ1.1ポイント減少し、目標未達成となったが、市民意識調査の満足度の中で草津川跡地の整備や管理運営を含めた空間整備は、一定の評価をいただいております。目標の設定基準とした令和2年度と比較して、コロナ禍で公園のオープンスペースに注目が集まったことから、利用頻度は高まっている状況である。</p> <p>令和3年度は、緊急事態宣言等が発令された他府県の車両の流入を防ぐ目的で区間2の駐車場を長期間閉鎖したことから、公園利用に制限が加わったことにより、公園の管理運営に対する市民の満足度が低下したものとする。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>区間4JR草津川トンネル交差部分の道路拡幅については、滋賀県とともに詳細設計を実施し、完了することができた。また、区間6の整備に係る用地取得に向けた用地鑑定については、栗東市とともに取組を進めた。</p> <p>草津川跡地公園においては、指定管理者による管理により、特色のあるガーデンや植栽の成熟に努め、公園の良好な環境を維持するとともに、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携し、実施できた。</p> <p>各種団体の断続的な活動ではなく、持続的な活動が公園の魅力を高めていくため、引き続き、きめ細かな対応を行い、多くの方に関わる魅力的な管理運営を行う必要がある。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>これまでの整備や管理運営により、市民意識調査や指定管理者による公園利用者アンケートで高い評価をいただいております。公園の空間利用や市民活動団体、民間事業者の持続的な活動を実施していくため、令和5年度は公園のさらなる活用や有効的な利用が行えるよう検討を進める。また、整備事業については、空間整備の着実な進捗を図ることができるよう、関係機関と連携を強化しながら、実施していく。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
草津川跡地整備事業	草津川跡地整備課	○	区間4JR草津川トンネル交差部分の道路拡幅については、滋賀県とともに詳細設計を実施し、完了することができ、区間6の整備に係る用地取得に向けた用地鑑定については、栗東市とともに取組を進めた結果、期待通りの成果を得ることができたため。
草津川跡地公園運営事業	草津川跡地整備課	○	草津川跡地公園において、特色のあるガーデンや植栽の成熟に努め、公園の良好な環境を維持でき、公園のオープンスペースを活かした取組を市民活動団体や民間事業者等と連携し、実施した結果、期待通りの成果を得ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 22-01-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	22-01-①	施策名	まちづくり情報の提供

施策の概要

まちづくりの活性化を図るため、地域の課題解決や、市民公益活動団体の活動を支援するための情報を提供します。

成果指標(単位)	中間支援組織が運営する地域ポータルサイトのアクセス数				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		7,500	8,300	9,100	9,900
実績値	6,642	9,947			

成果指標実績に対するコメント

中間支援組織が運営する地域ポータルサイトのアクセス数は目標値を2,447ポイント上回ることであった。下半期のホームページの改編作業によりアクセス数が増えたこともあるが、主な要因としては、草津市コミュニティ事業団が市民総合交流センターに入居することで、これまでは事業団と関わりのなかった市民が事業団を知るきっかけとなり、同団体のホームページへの関心が高まったものと考えられる。

施策の達成度評価

町内会長全体説明会において、まちづくり資料集を配布するとともに、町内会長アンケートを実施し、地域の課題の共有と、地域住民の自主的なまちづくりを支援した。
また、中間支援組織である草津市コミュニティ事業団が運営するホームページに、市民活動団体が利用できる助成事業等の情報を掲載し、市民活動団体の活動を支援した。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

まちづくり資料集に、町内会の取り組み事例、町内会長アンケート結果を掲載し、情報と課題の共有が図れるよう努める。
また、コミュニティ事業団が運営するホームページについては、これまで冊子でまとめていた市民活動団体の情報を検索機能付きで掲載する等、市民にとって情報が得やすくなるよう努める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
まちづくり情報事業	まちづくり協働課	○	対象者別に様々な手法でまちづくり情報を発信したため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 22-01-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	まちづくり情報の提供の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	 
施策番号	22-01-②	施策名	行政情報の提供

施策の概要

市民による活発なまちづくり活動が展開されるよう、行政情報を提供します。

成果指標(単位)	ホームページアクセス数(万件)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		800	830	860	890
実績値	797	1,095			

成果指標実績に対するコメント

市ホームページのアクセス数は前年度より37%増加した。アクセス数上位10位中、新型コロナウイルス感染症に関連するページが5項目を占めていることから、新型コロナウイルス感染症への関心の高さがうかがえる。また、最新の行政の情報については、市ホームページから得る人が多いと考えられる。

施策の達成度評価

市民の関心の高い、新型コロナウイルス感染症情報を総合サイトにまとめて掲載し、必要な情報を探しやすいホームページづくりに努めた。また、広報紙への市ホームページのQRコードの掲載や、LINEやFacebookの投稿に市ホームページのリンクを貼るなど、市ホームページと連動させた情報発信を行った。その結果、市ホームページのアクセス数が前年度より大幅に増加した。

評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方

引き続き、誰もが分かりやすく情報を入手できる、市ホームページの運営に努めるとともに、市民が必要な情報を様々な媒体から入手できるように、広報紙、LINEやFacebook、新たに運用するSNSなどと連携させた情報発信を行っていく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
広報くさつ発行事業	広報課	○	月1回の発行になり、掲載枠が限られる中で、必要な情報を分かりやすく伝える視点を持って、広報紙の作成に取り組んだため。
シティセールス推進事業	広報課	○	草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」の出演やSNSによる情報発信をとおして、草津市のPRIに取り組んだため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
インターネット広報事業	広報課
パブリシティ推進事業	広報課
ふるさと寄附運営事業	広報課
広報映画制作事業	広報課
市長広聴事業	広報課
人にやさしい広報作成事業	広報課
放送委託事業	広報課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 22-02-①

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	多様な連携・交流の展開	基本方針に関連するSDGsの目標	     
施策番号	22-02-①	施策名	産学公民の連携によるまちづくりの展開

<p>施策の概要</p> <p>複雑化する課題に対して、産学公民の多様な知見を持ち寄り、共有を図りながら、未来のまちづくりを進めます。</p>

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響もあり、対面での事業実施が困難であったが、オンラインを積極的に活用して事業を実施し、多くの方に参加いただくことができたことから、目標値に届かなかったが、昨年度の実績値を維持できたと考えられる。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>産学公民の様々な立場の者が話し合えるプラットフォームとして、アーバンデザインセンターびわこ・さつ(UDCBK)を運営しており、事業プロジェクトや各種セミナー等を通じて、新たな交流機会の創出やまちづくりの発想等に繋がっている。しかし、UDCBKの認知度が十分とは言えず、各事業への参加者が限定的であるため、より多くの立場の方が参加され、産学公民の連携の強化を図ることが必要である。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>産学公民の多様な知見を持ち寄り未来のまちづくりを推進するため、それぞれの連携を促進し、引き続き、交流や学習事業を展開していくとともに、実施する事業について効果的な広報ができるよう工夫していく。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
アーバンデザインセンター運営事業	草津未来研究所	○	産学公民のそれぞれの立場から学習事業等の展開を行い、参加者が自発的にまちづくりを考える研究会を立ち上げるなど交流・連携が深まった。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草津未来研究所運営事業	草津未来研究所

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 22-02-②

まちづくりの基本目標	「魅力」あふれるまち	分野	情報・交流
基本方針	多様な連携・交流の展開	基本方針に関連するSDGsの目標	
施策番号	22-02-②	施策名	都市間交流の促進

<p>施策の概要</p> <p>多様な人々との交流を展開するため、姉妹都市等との交流など、市民間での都市間交流が活発になるよう、情報提供をしていきます。</p>

成果指標(単位)	「多様な連携・交流の展開」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		12.5	12.9	13.3	13.7
実績値	12.1	12.1			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、多様な連携・交流の展開に満足している市民の割合は前年と同じであり、目標値を達成することができなかったが、都市間交流事業についての情報発信が不十分であることや、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、海外友好都市との交流が実施できなかったことなどが要因と考えられる。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>都市間交流事業について、オンラインではあるものの伊達市と実施することで、友好交流都市としての繋がりを継続することができた。また、同事業を市内の市民活動団体へ委託することで、参加者だけでなく受託した市民活動団体の都市間交流の意識も高めることができ、12月には受託団体が自主的な取組として伊達市との交流企画を実施された。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>伊達市との交流事業については、市民活動団体が継続的に関わっており、市民間での交流事業に繋がっている。今後も広く市民に都市間交流についての情報発信を行うとともに、市民間の都市間交流が進むよう市の関わり方について工夫する。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
姉妹都市等交流事業	まちづくり協働課	○	伊達市との交流事業を実施し、都市間交流を図ることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。